



ICTの善き使い手に

校長 三木 勝 仁

スマートフォンやインターネットのない生活が考えられないような社会環境となり、携帯電話会社の通信障害が起きると速報付きのニュースで報じられるようになりました。インターネットどころか、パーソナルなコンピュータさえ普及していなかった頃に社会人となった私には、本当にめまぐるしく感じた変化の30数年でした。

インターネットが新しいものと捉えられていた頃、「インターネットには～な危険があるので～～してはいけません」のようなことを学校で多く教えていました。今ほど、誰もが使うものでもなかったからです。

ですが、今の子どもは「インターネットが『身近にあって当然』の時代に生まれた世代」。「してはいけない」ことだけでなく、「デジタル技術を正しく理解して、もっと便利で、楽しく、幸せな社会生活ができるように活用する力をつけよう。その力を社会に役立てよう。」と考える教育活動を進めることが大切です。今号では、本校の学力向上コーディネーターもしている上村純一教諭に、なんのために、どのようにデジタル技術やICT機器を子どもたちの学びに活用していくのかについて寄稿してもらいました。

すばらしい…

きれいだね

子どもたちは、きれいなもの、おもしろいものを見つけることがとても上手です。いっぺんに冬になってしまったように感じる景色の中、こんな声が聞こえてきました。

「空気が光っているよ」

寒い、ダイヤモンドダストが見られた朝でした。

「月がきれいだね」

雲一つ無い、ガラス細工のような青空の朝、やや太めの半月がくっきり浮かんでいました。

「ピカピカだよ」

透き通った氷を朝の光にかざし、空を透かすようにして見ていました。

「これ、ぼくのお宝！」

雪がたくさん降った朝、大きな雪の塊を大事そうに抱えて登校してきました。

リレー連載

カリキュラム・マネジメント

情報を上手に利用して よりよく学ぶ

学力向上コーディネーター 上村 純一

子どもたち全員に一人一台のiPadが配付されてから、もうすぐ2年になります。各クラスでは、iPadを使って意見を発表したり、アプリを通して友達と交流し考えを深めたりと、「新しい学習ツール」を上手に活用しながら学びを進めています。さすが次世代の子たちです。臆することなく意欲的に活用する姿に新しい時代を感じます。

さて、「Society5.0 (ソサエティ5.0)」や「DX (デジタルトランスフォーメーション)」という言葉がよく聞かれるようになりました。これらは、近い時代に訪れる社会を示すキーワードです。およそ30年前に普及し始めた携帯電話がスマホへと進化するなど、ICT機器が社会生活になくてはならないツールになりました。子どもたちが活躍する頃にはこのキーワードに示される社会が広がっているでしょう。

学校では、子どもたちが社会で活躍するための「言語能力」「問題発見・解決能力」、そして「情報活用能力」も身に付けるよう学習を進めています。タブレット等の情報機器を利用することで、より豊かな情報の中での深い学びが可能になりました。しかし、たくさんの情報を上手に活用することができなければ深い学びにはつながりません。その情報を上手に扱う力を「情報活用能力」と呼んでいます。この「情報活用能力」には、情報の「集め方」「整理・比較の仕方」「発信・伝達の仕方」「保存・共有の仕方」などがあります。さらには、「機器の操作」「プログラミング的思考」「情報モラル」も含まれ、これを社会に出るまでに確実に身に付けることとなります。「通知表」でも、「タブレットを使って上手に情報を集めました」や、「集めた情報を上手にまとめ発表することができました」など、この「情報活用能力」に関する記述を見た方がいらっしゃると思います。

3小っ子が自分の成長を実感し、将来その力を生かせるよう私たちも努力したいと思います。

よく考える子 行動をふりかえり次のめあてにつなげられる子

学芸会～継続は力なり

12月12日(月)に1年生が、12月13日(火)には3年生が、参観日に合わせて、学芸会を行いました。



1年生の「十二支」

延期になったため、じっくり練習に取り組むことができたようです。感想を聞いてみると、予定した10月の時よりもずっと上手になった、という声が多く聞かれました。同じことをずっと取り組むことも大変なことですが、子ども達なりに、振り返りを基に課題を見付け、少しずつ自分のハードルをあげて取り組んだ成果だといえると思えました。

家庭学習・読書習慣のその後

11月に行った学びの定着月間の後、5年生は、写真のように、ロイロノートに自分の家庭学習の振り返りを行い、次の自分の目標を立てていました。



振り返り

また、3年生が読書習慣の後に見付けた次の課題は、「読み聞かせ」でした。読書月間の取組の経験を生かし、1年生に読み聞かせをしたい本を選び、計画を立てました。1年生はたくさん練習した3年生の上手な読み聞かせに聞き入っていました。



読み聞かせ

学校では、このような〇〇週間や〇〇月間という取組があります。そのことをきっかけに、自分の課題や改善点を見付けて、自己を調整していくことが目標です。

明日からは、冬休みとなります。自分が立てた目標や課題を達成できるよう「続けること」、うまくいかなかったら「作戦を変更すること」、達成できたら「次の課題を見付けこと」を通して、自己の学びを調整する力を身に付けてほしいと思います。

「税の標語」「税に関する絵はがきコンクール」入賞!

12月22日(木)に学校で表彰式が行われました。本校は学校賞を受賞しました。個人でも入賞していますので、詳しくは「旭川東法人会」<http://ash-ho.or.jp/>のホームページ又は、右のQRコードからご覧ください。



仲よくする子 いろいろな人と仲よくできる子

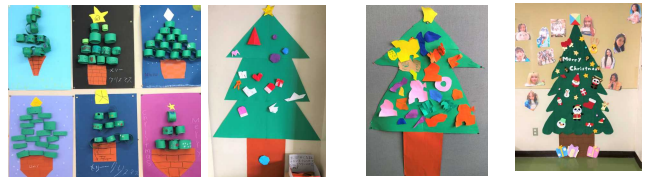
体力づくり～体育委員会

体育委員会では、運動不足になりがちな冬の季節「秋や冬でなまった体をガツンとおこして、冬をのりこえよう!!」を目標に「しっぽとりゲーム」を企画しました。中休みに参加した子どもたちは、しっぽとりゲームで汗を流し、体力づくりに取り組んでいました。

フレンドリー集会～児童会書記局・代表委員会

12月9日(金)にフレンドリー集会がありました。内容は、「先生クイズ」「頭の体操」と、各教室からTV放送でも楽しめるよう、係の子ども達が知恵を絞って考えていました。児童会会長は、「緊張したけど、みんな楽しんでくれたので良かった」と感想を聞かせてくれました。

委員会活動では、みんなにとってよい考えを見付け、調整する力を育てています。今月は、各クラスで、お楽しみ会やクリスマス会などの楽しい企画が多くありました。各学級での取組においても、この力を育てています。



季節にあわせた飾り付け

日	曜	1月の行事予定
1	日	元旦, 学校閉庁日(～3日)
9	月	成人の日
13	金	3学期始業式
16	月	諸費引き落とし日, 児童会返本週間(～18日)
17	火	3,4年スキー学習
18	水	二計測(4,5,6年)
19	木	5,6年スキー学習, メグミルクオンライン授業(4年)
20	金	二計測(1,2,3年)
23	月	井上先生来校(スクールカウンセラー)
24	火	3,4年スキー学習 スレバー先生来校(ALT)
25	水	井上先生来校(スクールカウンセラー)
26	木	5,6年スキー学習 築瀬先生来校(外国語)
30	月	児童会
31	火	2年スキー学習
冬休みは12月24(土)～1月12日(木), 3学期始業式は1月13日(金)です。		

※予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。